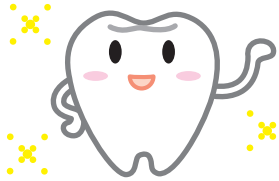


はやした歯科新聞

7
July

<http://www.hayashita.jp/>

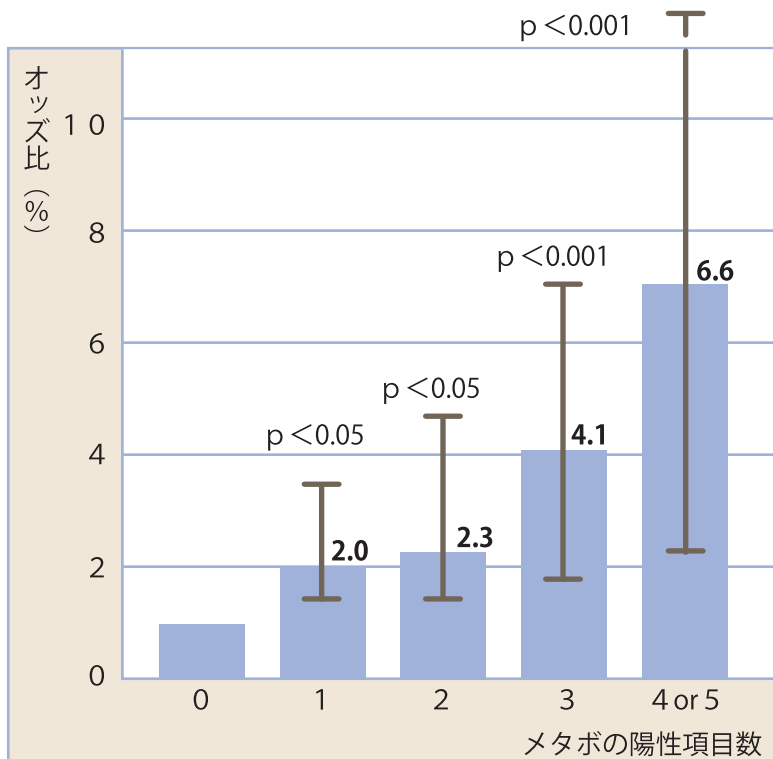


口腔ケアとメタボリックシンドローム

メタボリックシンドロームと歯周病との関連性については、わが国の疫学調査では久山町コホート研究で検討されています。それによると、メタボリックシンドロームの5つの診断基準のうち陽性項目が4つ以上の人、陽性項目が全くない健常者に比べて歯周病のリスクが6.6倍に上昇していることがわかりました。歯周病原因菌の代表格であるグラム陰性菌は、その周囲が内毒素（細胞壁に存在する毒素）であるリポ多糖（LPS:lipopoly saccharide）で構成されているのですが、慢性的にLPSの血中濃度が高くなると、肝臓や脂肪組織に脂肪がつきやすくなり、インスリン抵抗性が上昇することが報告されています。

このほか、歯周病の人はメタボリックシンドロームになりやすく、悪化しやすいことも明らかになっており、歯周病とメタボリックシンドロームの関係は基礎・臨床研究の両側面から実証されてきています。

※5つの診断基準：米国NCEP-ATP3の診断基準による
(ウエスト周囲径、中性脂肪、HDLコレステロール、血圧、空腹時血糖値の5項目)



※平均ポケット深さが2mm以上：歯周病

※年齢、喫煙、高脂血症薬の服用、総コレステロールの調整

メタボリックシンドロームの要請項目数と歯周病との関係性

(Shimazaki Y, et al: Relationship of metabolic syndrome to periodontal disease in Japanese women: the Hisayama Study. J Dent Res. 2007; 86: 271-5. をもとに作成)



一般歯科、予防歯科、口腔外科、インプラント、審美歯科、ホワイトニング

はやした歯科医院

〒854-0043 長崎県諫早市立石町22番8号

TEL&FAX: 0957-32-8181

